

受診が不安な方お電話ください

常願寺病院のCOVID-19対策 (新型コロナウイルス感染症)

医療法人 ときわ会 常願寺病院

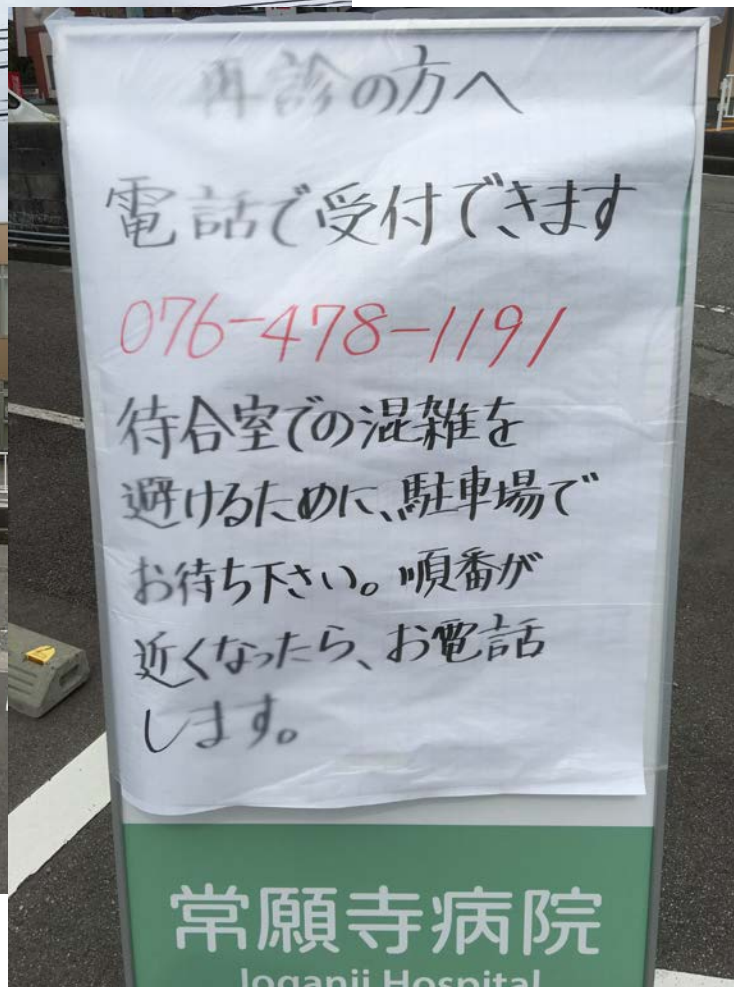
常願寺病院 感染制御チーム
インфекションコントロールチーム
Infection Control Team (ICT)

感染対策の専門家が常駐しています

- 常願寺病院には日本環境感染学会(感染対策専門の学会)に所属し、インフェクションコントロールドクターで公立病院と大学病院で長年感染対策の中心として活躍してきた赤松啓一郎医師(副院長)が常勤しています。
- 病棟は精神科病床のため、感染症患者さんの専門的な入院治療はできませんが、病院全体の感染の予防対策に力を注いでいます。

病院に入らず電話受付

2020年4月開始



受付にシールドの設置

2020年4月開始

□患者さんとスタッフの間

□患者さんと受付スタッフの間に受付にシールドを設置。

□近距離で接するスタッフはフェイスシールド装用。



再診予約数の制限

2020年4月開始

- 可能な範囲で通院間隔を延長するなどし(外来予約人数を従来の70~80%に減らし)、外来の混雑を避けています。
- 病院駐車場から電話で受診受付をしていただき、診察の順番が近くなったら外来に入ってもらい、院内の滞在時間を最小限にしています。

距離social distanceを保ちます

待合スペース



診察室



感染予防の環境整備

- 換気
 - 窓は可能な限り開放し、最大限の換気を行っています。
 - 待合の椅子の数を減らし各椅子を離しています。
- 消毒(手が触れるところは全て)を頻回にしています。
 - ドアノブ、自動扉の接触部位、椅子、他
 - パソコン、キーボード、マウス
- 待合室の書籍・新聞・雑誌類を撤去しました。

心理検査・カウンセリング中の感染予防対策

- 患者さんと職員スタッフ双方の安全を守るため次のように行います。
 - 患者さんとスタッフの距離を保ちます
 - 検査室は可能な範囲で換気します（窓を開けます）
 - マスクを着用します（患者さん、スタッフ共に）
 - 職員がフェイスシールドを着用することを希望されるときはお知らせください。

各種検査中の感染予防対策

- 患者さんと職員スタッフ双方の安全を守るため次のように行います。
 - 患者さんとスタッフの距離を保ちます
 - 検査室は可能な範囲で換気します（窓を開けます）
 - マスクを着用します（患者さん、スタッフ共に）
 - 職員がフェイスシールドを着用することを希望されるときはお知らせください。